



# 医療連携だより [アシスト]

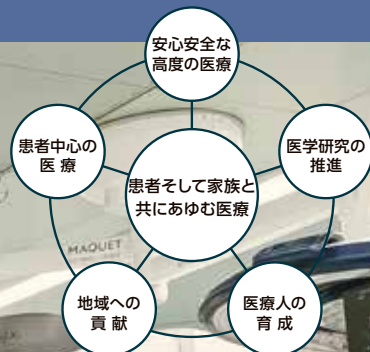
# ASSIST

2026.4  
No.67

## 帝京大学医学部附属病院

da Vinci 5を使用した施術

左端の黒い機器を術者が操作します



contents

教授就任のご挨拶

外科(肝胆臓) 教授 井上 陽介

准教授就任のご挨拶

外科(上部消化管) 准教授 三ツ井 崇司

## 病院長就任のご挨拶

このたび、帝京大学医学部附属病院の病院長を拝命いたしました深川剛生でございます。歴史ある当院の重責を担うことに、身の引き締まる思いとともに、皆さまと力を合わせて新たな歩みを進められることへの大きな期待を抱いております。

当院はこれまで、地域の皆さまに寄り添い、先進的な医療の提供と人材育成を使命として発展してまいりました。医療を取り巻く環境が大きく変化する中であっても、患者さん一人ひとりの尊厳を守り、安全で質の高い医療を提供するという基本理念は揺らぐことがありません。私はその理念を改めて胸に刻み、大学病院としての社会的責務を果たしていく所存です。

今後は、医療の高度化・専門化に対応するための診療体制の強化に加え、チーム医療のさらなる推進、働きやすい職場環境づくりにも力を注いでまいります。医療従事者が心身ともに健やかであってこそ、患者さんに最良の医療を届けることができます。互いを尊重し、学び合い、成長し続ける組織文化を育むことが、病院全体の力を高めると信じています。

また、大学病院としての使命である教育・研究にも、より一層取り組んでまいります。未来の医療を担う学生や研修医の育成は、私たちに課せられた重要な責務です。研究面においても、基礎から臨床まで幅広い分野での成果を社会へ還元し、地域医療の発展に貢献していきたいと考えております。

最後になりますが、地域の皆さま、患者さん、そして当院を支えてくださるすべての職員の皆さまに、心より感謝申し上げます。これからも信頼され、選ばれる病院であり続けるために、全力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



病院長  
深川 剛生

# Hepatobiliary and Pancreatic Surgery

## 教授就任のご挨拶

皆さまこんにちは。2026年1月より、帝京大学医学部附属病院（以下、当院）外科（肝胆膵）に赴任しました井上陽介と申します。2000年に東京大学を卒業後、東京大学医学部附属病院、東京都立墨東病院等を経て、2012年よりがん研究会 有明病院（以下、がん研有明病院）で13年半にわたり肝胆膵がんの外科治療に従事してまいりました。

私が外科医になってからの26年間で肝胆膵外科手術は大きな変遷を遂げました。2000年台の大切開による開胸開腹手術から、2010年代の腹腔鏡手術の急速な発展を経て、2020年より本領域でもロボットが保険収載されています。26年にわたり開腹・腹腔鏡・ロボットの最前線で研鑽を積み、がん研有明病院では進行肝胆膵がんに対する集学的治療・高難度手術にも従事できたことは非常に幸運であり、これまでの経験を生かして、当院で多くの患者さんの診療、後進の指導に邁進する所存です。

胃や大腸と同様、肝胆膵外科領域でもロボット手術が手術選択の第一選択とされる時代がすぐそこまで来

ています。がん研有明病院では20年の初例以降、500例以上の肝胆膵外科ロボット手術を術関連死亡なく実施してきました。現在では膵頭十二指腸切除術、片肝切除などの高難度手術でもロボットで安全な実施が可能です。さらに当院では昨年11月より最新世代の手術支援ロボットであるda Vinci 5を導入されました。da Vinci 5

は、従来以上に高精度な操作性・視認性に加えて触覚機能やコンソール内各種アラートなどの安全機能を実装し、より質の高い低侵襲手術の実現に寄与するものです。今後はこのda Vinci 5も積極的に診療に生かし、患者さんの身体的負担の軽減と根治性の向上を目指していきたいと考えています。肝胆膵疾患は治療が難しく、患者さん・ご家族にとっても大きな不安を伴う領域です。だからこそ、単に手術を行うだけでなく、十分な説明と納得のいく意思決定、そして多職種と連携した包括的な医療が重要であると考えています。当院において

外科（肝胆膵） 教授 井上陽介

も、患者さん一人ひとりに寄り添った医療を大切にしながら、質の高い外科治療を提供していきたいと考えています。

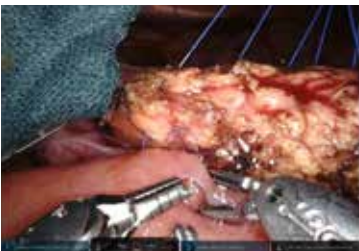
地域医療機関の先生方との連携を大切にし、帝京肝胆膵外科チームをさらに発展させ、地域の診療に貢献することを目標に、日々精進してまいります。どうぞよろしくお願いたします。



アルペンスキー部（東医体1998）



今も滑ります（2023）



daVinciによる1mmの膵管空腸吻合



daVinci 5が稼働しています



帝京大学医学部附属病院  
肝胆膵外科  
ウェブサイト▶



外科（肝胆膵） 教授  
井上陽介（いのうえ ようすけ）

2000年 東京大学医学部附属病院 外科研修医  
2001年 日立総合病院 外科 医員  
2004年 東京大学医学部附属病院  
肝胆膵・人工臓器移植外科 医員  
2008年 東京都立墨東病院 外科 医員  
2010年 東京大学医学部附属病院  
肝胆膵・人工臓器移植外科 助教  
2012年 公益財団法人 がん研究会 有明病院  
消化器外科 医員  
2013年 公益財団法人 がん研究会 有明病院  
消化器外科 副医長  
2018年 公益財団法人 がん研究会 有明病院  
消化器外科 医長  
2020年 公益財団法人 がん研究会 有明病院  
消化器外科 副部長  
2026年 帝京大学医学部附属病院 外科（肝胆膵） 教授

【所属学会・資格】  
日本外科学会 専門医・指導医  
日本消化器外科学会  
評議員・専門医・指導医  
日本肝胆膵外科学会  
評議員・高度技能専門医(技15-0045)  
日本内視鏡外科学会  
評議員・技術認定医(肝臓)  
日本膵臓学会 評議員・指導医  
日本肝臓学会 肝臓専門医  
日本ロボット外科学会 Robo-Doc Pilot 国内A級  
日本肝胆膵外科学会／日本内視鏡外科学会  
ロボット支援下膵体尾部切除術 プロクター  
ロボット支援下膵頭十二指腸切除術 プロクター  
ロボット支援下肝切除術・亜区域以上 プロクタ

## 准教授就任のご挨拶

外科(上部消化管) 准教授 三ツ井 崇司

私は2026年1月1日より、帝京大学病院 上部消化管外科に准教授として着任いたしました三ツ井崇司と申します。胃がん・食道がんに対する低侵襲手術、とくにロボット手術を専門とし、「安全に、確実に、そして体への負担を最小限に」を軸に診療を行っております。

1977年生まれで千葉県松戸市にて育ちました。私立巢鴨中学・高校ではバスケットボール部、千葉大学ではラグビー部に所属しておりました。2003年に東京大学医学部附属病院、胃食道外科へ入局後、関連病院で研鑽を積み、2018年から2025年12月まで獨協医科大学埼玉医療センターで講師として診療と教育に従事いたしました。

前職では、胃がん手術は年間約100件を全例ロボットで施行し、開腹0件・開腹移行0件を継続してまいりました。食道がんも年間約50件を全例ロボット縦隔鏡下に実施し、開胸0件・開胸移行0件を5年以上継続し、体制として確立してまいりました。

胃がん治療では、根治性を損なわずに機能を温存することを重視しております。病態を細分化し、患者群ごとに最適な手術を確立する「胃がんの細分

化と手術の個別化」を方針としております。『日本で最も胃を残す』ことを目標に、食事量、逆流、体重変化など術後の生活まで見据え、手術における個別化医療を進めております。

食道がんでは、胸に傷がなく片肺換気を必要としない縦隔鏡手術を導入し、侵襲が少ない。究極の低侵襲手術として発展させてまいりました。超高齢の方、呼吸機能が著しく低い方、肺がん術後などハイリスクの患者さんにも、手術の選択肢を広げられる点が大きな利点です。さらに、他臓器浸潤を伴う高度進行例に対しても縦隔鏡手術を含む集学的治療に取り組み、全国的症例経験を積んでおります。

当院でも、これらの技術と考え方をさらに磨き、患者さんに還元していきたいと考えております。加えて当院では、2台目の手術支援ロボットとして da Vinci 5が導入されました。鉗子の力覚情報を術者に伝える新技術により、ロボット

の課題とされてきた。触覚の乏しさを補い、より繊細で安全な操作が期待されます。データに基づく検証とチーム医療を徹底しながら、最先端の低侵襲手術を一段階高い水準で提供してまいります。ご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



胃がんに対する胃を最大限残す手術



食道がんに対する胸に傷が無い縦隔鏡手術



帝京大学医学部附属病院  
上部消化管外科  
ウェブサイト▶



外科(上部消化管) 准教授  
三ツ井 崇司 (みつい たかし)

1996年 巢鴨中学校・高等学校卒業  
2003年 千葉大学医学部卒業  
2003年 東京大学医学部附属病院 胃食道外科  
2004年 埼玉医大総合医療センター  
2005年 キッコーマン総合病院  
2009年 東京大学医学部大学院  
2013年 河北総合病院  
2018年 獨協医科大学 埼玉医療センター  
2026年 帝京大学医学部附属病院 外科(上部消化管) 准教授

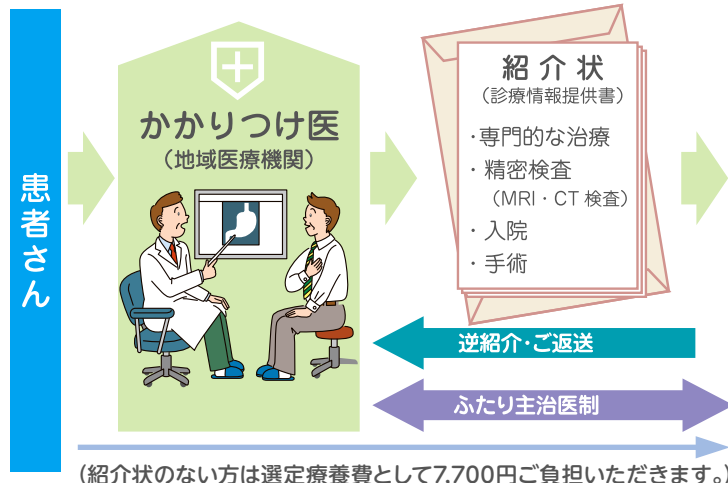
### 【所属学会・資格】

日本外科学会 専門医・指導医  
日本消化器外科学会  
専門医・消化器がん外科治療認定医  
日本食道学会 食道科認定医  
日本胃癌学会 代議員  
日本内視鏡外科学会  
内視鏡外科技術認定医(胃)・評議員  
日本内視鏡外科学会  
ロボット支援手術プロクター(胃)(ダビンチ/ヒノトリ)  
da Vinci Console Surgeon Certificate  
hinotori Cockpit Surgeon Certificate

# 帝京大学病院では紹介状があれば初診でも予約\*ができます。\*事前にお電話下さい

## 医療連携の流れ

帝京大学病院では、かかりつけ医との機能分担をすることにより、専門的な治療(手術、入院、精密検査など)をおこないます。



帝京大学医学部附属病院  
予約専用(医療連携室)  
03-3964-1498

予約受付時間	平日 8:30~17:00
	土曜日 8:30~12:30

初診受付

診療受付時間	平日 (予約あり)	8:30~14:30
	(予約なし)	8:30~11:30
		13:00~14:30
	土曜日	8:30~11:30

## 紹介状をお持ちの患者さん

- ① 予約電話(03-3964-1498)までお電話ください。電話予約の際にご確認させていただく項目(お名前、生年月日、性別、住所、電話番号など)
- ② 予約完了
- ③ 当日は15分前までに初診受付までお越しください。

## 紹介状をお持ちでない患者さん

- ◎初診受付【診療受付時間】
- |     |              |
|-----|--------------|
| 平日  | 8:30~11:30   |
|     | /13:00~14:30 |
| 土曜日 | 8:30~11:30   |
- 直接初診受付へお越しください。  
※当日の診察状況によっては受診できない場合もございます。

## 帝京大学病院正面経由 国際興業バス発車予定時刻表

<p>王子駅発時刻表</p>	<p>赤羽駅西口発時刻表</p>	<p>帝京大学病院正面玄関 王子駅行時刻表</p>	<p>帝京大学病院正面玄関 赤羽駅西口行時刻表</p>
----------------	------------------	---------------------------	-----------------------------

上の地図は略図のため、実際の地形とは異なりますのでご注意ください。

- JR埼京線 十条駅**
  - ① 北口より徒歩約10分
  - ② ⑥番のりばより赤羽駅西口行き **赤50H**(約7分) 「帝京大学病院正面」バス停 下車 ※
  - ③ 北口タクシーのりばより約5分
- 都営三田線 板橋本町駅**
  - ① A1出口より徒歩約13分
  - ② A1出口より約6分
- JR埼京線 板橋駅**
  - ① 西口①番のりばより帝京大学病院経由、王子駅行き **赤22**(約10分) 「帝京大学病院」バス停 下車
  - ② 西口より約9分
- JR各線 赤羽駅**
  - ① 東口⑤番のりばより高円寺駅北口行き **赤31**(約11分) 「姥ヶ橋」バス停 下車徒歩約5分
  - ② 西口⑥番のりばより王子駅行き **赤50H**(約15分) 「帝京大学病院正面」バス停 下車 ※
  - ③ 西口より約12分
- JR京浜東北線・東京メトロ南北線 王子駅**
  - ① 北口⑥番のりばより帝京大学病院経由、板橋駅行き **赤22**(約12分) 「帝京大学病院」バス停 下車
  - ② 北口⑦番のりばより赤羽駅西口行き **赤50H**(約15分) 「帝京大学病院正面」バス停 下車 ※
  - ③ 北口より約9分
- 東武東上線 上板橋駅**
  - ① 北口①番のりばより王子駅行き **赤54**(約13分) 「姥ヶ橋」バス停 下車徒歩約5分
- 東武東上線 ときわ台駅**
  - ① 北口①番のりばより王子駅行き **赤54**(約9分) 「姥ヶ橋」バス停 下車徒歩約5分
  - ② 北口より約12分

## 帝京大学医師会からのお知らせ

### 【産業医研修会について】

帝京大学医師会では、日本医師会認定産業医のための産業医研修会を毎年開催しております。帝京大学医学部附属病院で研修を受けながら、認定に必要な50単位を1年間で全て取得することが容易となりますので、是非ご参加ください。開催日程等の詳細は帝京大学医師会ホームページをご覧ください。

帝京大学医師会ホームページ

URL <http://www.med.teikyo-u.ac.jp/ishikai/workshop/>

▼詳細はこちら



- ※ 「帝京大学病院正面」バス停は **赤50H** のみ経由します。時間帯によっては **赤50** の運行となりますのでご注意ください。
- 赤50** に乗車した場合は、「上十条四丁目」バス停下車徒歩約5分となります。
- ※所要時間は日中平常時、最短時間の目安となっておりますので、時間帯や道路状況により異なります。
- ◎ タクシーをご利用の場合 ◎ バスをご利用の場合 ◎ 徒歩の場合